



イノチャン2026問題分析編

取り組み事例

問題分析編課題



問 1

豊かさとはどのような状態を指すでしょうか。また、それにはどのような要素が関係しているでしょうか。3つの観点（経済的、精神的、残り一つはチームでひとつ自由に設定）についてそれぞれ考えてまとめてください。

問 2

問 1 を踏まえて、あなたの地元を豊かにしている場所や取り組みには何があるでしょうか？

- ・それは誰が誰のために何を提供している場所ですか？
- ・どうやってそれを叶えていますか？
- ・それによって、地元はどう豊かになっているでしょうか？

本やインターネットで調べるだけでなく、運営に関わっている方や訪れた人々へのインタビューなども活用して、わかったことをまとめてください。

問 3

あなたの地元ではない地域において、その場所を豊かにしている場所や取り組みには何があるでしょうか？事例を取り上げて問2と同様に多角的に調べ、わかったことをまとめてください。事例が存在する・行われている場所は国内外問いません。また、ここで挙げる事例はいくつでも構いません。問 4 問 2 と問 3 で調査した事例を比較して、共通点や相違点はあるでしょうか。各事例を比較して、気づいたことをまとめてください。

問1について



本大会のテーマ「あなたの地元がより豊かになる未来」

問1では、「豊かな地元」とはどのようなものかを考えるため、個人や社会の豊かさをつくる要素を自由に挙げ、まとめていただきます。

まとめ方の例を次のページに記載してあります。
表の形式など、参考にして制作してください。
ただし、こちらに従う必要はありません。

例)



豊かさの種類	経済的	精神的	環境的
どんな状態？	<ul style="list-style-type: none">・ 欲しいものを買える・ 物が売れる <p>⋮</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 安心感がある・ 生きてて楽しい <p>⋮</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 自然豊か・ 挑戦する若者へのサポート体制 <p>⋮</p>
影響している要素は？	<ul style="list-style-type: none">・ 地元の会社・ 政治 <p>⋮</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 学校・ 友人 <p>⋮</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 公園・ コミュニティ <p>⋮</p>

問2について



あなたの地元において、問1で挙げたような豊かさを叶えている場所や取り組みは何でしょうか？それはどういうものですか？

本やインターネットの情報だけでなく、現地訪問やインタビューなども活用しながら情報を集めてください。

+α利用者としての目線だけでなく、運営側の視点も意識しながら

まとめてみましょう。

例) 文化の森総合公園



徳島市にある文化公園。園内には遊歩道が設置された公園や森林が広がり、四季折々の花や自然に触れることができる。

図書館、博物館、近代美術館、21世紀館、文書館の5つの文化施設が建っている。博物館では徳島県の歴史や自然に関する常設展のほか、各種企画展も催されている。

また、各文化施設では親子向けのイベントが定期的に行われており、子供たちが楽しい体験の中で文化や自然に親しみ、興味関心を抱くきっかけを提供している。

これらの取り組みは、来館者の地元への愛着やシビックプライドの醸成に貢献し、精神的な豊かさを作っているものだと考える。

利用者へのインタビュー

「幼い頃から大好きな場所で、特に博物館・美術館の展示解説やワークショップによく参加した。学芸員の方が自分の疑問に何でも答えてくれるのが嬉しかった。

ここで得た自然科学への学びや関心が今の進路まで繋がっていると思う。」



[bunkanomori1.jpg \(300×300\)](#)

問3について



これまで、自分たちの住む地域をより良い場所にしようと、世界中で様々な取り組みが行われてきました。

これまでの問いで考えた豊かさを実現するための場所や取り組みは、自分たちの地元以外にもあるでしょうか。

問3では、他地域の事例について取り上げ、問2と同様に情報をまとめてください。

例) +NARU NIHONBASHI



東京都中央区日本橋にあるコミュニティラボ。

約60席のラウンジ、ミーティングスペース、イベント用のステージやキッチンなどがあり、街で働く人、暮らす人、訪れる人が交わり、趣味や仕事を起点とした新しいプロジェクトを生み出すための出会いと挑戦の機会を提供している。

街歩き、ペアリング(食)イベント、ライター講座、ゼミ合宿など、利用者の好奇心を刺激し「まずやってみる」ことを後押しする企画が日常的に開催されている。

地元(日本橋)はどう豊かになっているのか？

- ・参加者が好きな街を自分の街として捉えられるようになり、街への帰属意識や愛着が向上。自分のやりたいことが実現できるというワクワク感や安心感を提供している。(精神)
- ・企業、自治体、学生などが集まり、新規事業や共同プロジェクトのアイデアが創出されており、地域の老舗や観光資源が再発見され、新たな消費や人の流れを生み出している。(経済)
- ・「知らない人同士でも繋がり、応援し合う」という新しいオープンな文化が醸成され、伝統ある日本橋に現代的な寄り合い所としての機能が加わり、街全体の多様性が高まっている。(環境)



問4について



豊かさをつくる要素や、地元をより豊かにする可能性について考えてもらう課題です。

問2で調べた皆さんの地元の事例と問3で調べた他地域の事例を比較し、皆さんが気づいたことをまとめていきます。

次ページの例を取り組む際の参考にしてみてください。ただし、これに従う必要はありません。

例)



比較項目	文化の森総合公園	+NARU NIHONBASHI
対象	県内の幅広い世代の来館者	街で働く人、暮らす人、NARUを知って訪れる人
提供している場	文化の森 公園および文化施設	ラウンジやキッチンなど、多様な活動ができる空間
⋮	⋮	⋮
類似点	<ul style="list-style-type: none">・ 知的好奇心を肯定し育てる場・ 地元への愛着を育てる	
相違点	<ul style="list-style-type: none">・ 博物館は知識や興味の種が用意されている場だが、NARUは参加者自身の興味関心を引き出し形にする場。	
気づき	<ul style="list-style-type: none">・ 精神的な豊かさを作るには…・ 地域でコミュニティを形成する時には…	

引用、参考



参考文献を明記しているか、信頼性のある資料を用いているかも評価の対象になります。

調査の参考にした本やウェブサイト、写真や図の引用元などをすべて示しましょう。書名、URLだけでなく著者や閲覧日などの情報を明記するようにしましょう。

+NARU NIHONBASHI 公式ウェブサイト
<https://www.plus-naru.com/>

PR TIMES.三井不動産株式会社 プレスリリース「コミュニティラボ『+NARU NIHONBASHI』で日本橋への愛着を自発的に生み出す取り組みが加速」 2026年5月15日閲覧
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000781.000051782.html>

株式会社 Goldilocks.+NARU NIHONBASHI レポート「気軽なペアリング会」 2026年5月15日閲覧
<https://www.plus-naru.com/voice/461/>

株式会社 Goldilocks.note - Goldilocks「学生の視点で日本橋のまちを歩いてみた!+NARU NIHONBASHI学生インターンレポート」 2026年5月15日閲覧
<https://note.com/goldilocks0707/n/n058a92387775>

BRIDGINE.「書くことを通じて『好きな街』を『自分の街』に。－「街のライター入門」連続講座レポート」 2026年5月15日閲覧
<https://www.bridgine.com/2026/04/22/writingworkshop/>

文化の森総合公園.徳島県文化の森総合公園. 2026年5月15日閲覧
<https://comet.bunmori.tokushima.jp/#section3>